

令和3年度 第2回 佐倉市高齢者福祉・介護計画推進懇話会

会 議 録

〔会議概要〕

日 時	令和3年12月8日（水） 午前10時30分から午前11時55分		
場 所	佐倉市社会福祉センター3階中会議室		
会議次第	1. 開会 2. 福祉部長あいさつ 3. 議事 (1) 令和3年度地域包括支援センター事業評価結果について (2) 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）及び地域密着型サービス事業所整備法人の公募について (3) その他 4. 閉会		
出席委員 （12名）	会 長	岩淵 康雄	（医師）
	副会長	谷野 宏輝	（社会福祉協議会）
	委 員	秤屋 尚生	（歯科医師）
	〃	石渡 孝	（民生委員・児童委員）
	〃	住吉 アキ子	（ボランティア団体）
	〃	川崎 順子	（高齢者クラブ）
	〃	大嶋 和俊	（施設介護サービス事業者）
	〃	大野 哲義	（在宅介護サービス事業者）
	〃	岡田 恭比呂	（公募市民）
	〃	椎橋 玲子	（公募市民）
	〃	根本 弘子	（公募市民）
	〃	松井 強	（公募市民）
欠席委員（1名）	委 員	石川 雅俊	（学識経験者）
事務局	福祉部長	丸島 正彦	
	高齢者福祉課長	田中 綾子	
	介護保険課長	向後 妙子	
	高齢者福祉課 生きがい支援班長	副主幹 小田 賢治	
	包括支援班長	主 査 秋葉 直子	
	包括ケア推進班長	主 査 岩本 絵己	
	地域支援班長	主 査 須藤 克友	
	地域支援班	主査補 清水 直樹	
	地域支援班	主 事 田中 魁人	
	介護保険課 介護給付班長	副主幹 平岡 和美	
	介護給付班	主 査 石橋 誠	
	介護資格保険料班長	主 査 今川 真木子	
	介護認定班長	副主幹 植木 隆太郎	
	書記 高齢者福祉課 生きがい支援班	主査補 檜垣 幸夫	
	生きがい支援班	主 事 前田 翔平	
その他	傍聴者 1名 地域包括支援センター（志津北部、志津南部、臼井・千代田、佐倉、南部） 5名		

【発言要録】

発言者	内 容
○高齢者福祉課長	<p>【 開 会 】</p> <p>ただいまより「令和3年度第2回 佐倉市 高齢者福祉・介護計画 推進懇話会」を開会いたします。</p> <p>本日の会議は、議事録作成のため録音をしておりますので、あらかじめご了承ください。また、新型コロナウイルス感染症予防対策といたしまして、マスクの着用と会議時間の短縮への、ご理解・ご協力をお願いいたします。</p> <p>なお、本日は事業運営の推進を図るため、各地域包括支援センターの職員も出席させていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
○高齢者福祉課長	<p>【 資料確認等 】</p> <p>初めに、会議に使用する資料の確認をお願いいたします。</p> <p>本日の資料は、事前にお送りした資料として、会議の次第、議事(1)の資料1-1・1-2・1-3、議事(2)の資料2を配布しております。</p> <p>資料の不足等はありませんでしょうか。</p>
○高齢者福祉課長	<p>【 福祉部長あいさつ 】</p> <p>次に、福祉部長からあいさついたします。</p>
○福祉部長	<p>福祉部長の丸島でございます。本日は年末も近づき、お忙しい中、ご出席を頂きありがとうございます。開催に先立ち一言ご挨拶をさせていただきます。</p> <p>今年度より、第8期 佐倉市高齢者福祉・介護計画の基本理念・基本目標のもと、各種施策を実施しております。新型コロナウイルスの影響もあり、すべての事業実施には至らない部分もありますが、それぞれが工夫・対策を行い、推進を図っているところでございます。</p> <p>今日の懇話会では、地域包括支援センターの事業評価、第8期計画に基づく介護施設整備法人の公募が議題となっております。委員の皆様方には様々な角度からご意見を頂き、事業を進めてまいりたいと考えていますので、活発なご審議をお願いいたします。</p> <p>また、この場をお借りして、1点ご報告をさせていただくことがございます。先月上旬に新聞報道等がありました「佐倉市の介護給付費財政調整交付金の算定誤り」の件でございます。</p> <p>今回の定例市議会でも一般質問があり答弁したところでありますが、令和2年度の介護保険特別会計におきまして、介護給付費財政調整交付金の申請に係る事務処理に誤りがあり、本来交付されるべき額約7千万円が過少となったものであります。</p>

発言者	内 容
○高齢者福祉課長	<p>市のホームページでも経過や原因、市長をはじめ職員の処分などを公表しておりますので、詳細につきましてはこちらをご覧くださいと存じます。</p> <p>このような事態を生じたことを改めてお詫び申し上げますとともに、今後、このようなことが無いよう、事務処理の見直し、チェック体制の整備を更に図り、再発防止に努めてまいります。</p> <p>以上でございます。</p>
◇会長	<p>では、ここからは、議事となりますので、佐倉市 高齢者福祉・介護計画 推進懇話会 設置要綱 第7条 第1項の規定に基づき、会長に議長をお願いいたします。</p> <p>【 会議の成立等 】</p> <p>規定により、会長が、会議の議長を務めることとなっておりますので、これより私が進行をさせていただきます。</p> <p>当懇話会の設置要綱第7条第2項に「委員の過半数の出席がなければ会議を開くことができない」とあります。</p> <p>本日は、石川委員がまだ見えていませんが、委員の過半数が出席していますので、本日の会議は成立いたします。</p> <p>なお、本日の会議の内容は、公開することにより公正・円滑な議事運営が阻害されるものに当たらないため、会議は公開とし、傍聴を認めることといたします。よろしいでしょうか。</p> <p>〔「異議なし」の声あり〕</p> <p>それでは、傍聴人に入室いただきてください。</p> <p>〔傍聴人入室、着席〕</p>
◇会長	<p>傍聴人をお願いします。傍聴要領を確認いただき、会議進行へのご協力をお願いいたします。</p>
◇会長	<p>【議 事（1）】</p> <p>それでは、「議事1 令和3年度 地域包括支援センター事業評価結果について」です。本日は 各地域包括支援センターにも出席をいただいています。なお、地域包括支援センターの皆様は議事1終了後、退席となります。</p> <p>それでは事務局の説明をお願いします。</p>

発言者	内 容
○高齢者福祉課（須藤）	<p>高齢者福祉課 地域支援班の須藤でございます。令和3年度 地域包括支援センター事業評価結果について、説明させていただきます。資料1-1、1-2、1-3をご用意ください。</p> <p>〔以下、資料1-1 1-2、1-3を説明〕</p>
◇会長	<p>では、令和3年度 地域包括支援センター事業評価結果について、ご質問、ご意見等があれば、お願いします。 なお、発言の際には委員名もお願いします。</p> <p>〔 質疑・応答 〕</p>
A 委員	<p>資料1-2 P1 問7、志津南部、南部の保健師の採用が出来ておらずという表現の意味合いを教えてください。コロナと関係があるのか。</p>
○高齢者福祉課（須藤）	<p>志津南部および南部ともに保健師の募集の方は行っているが、なかなか集まらない状況である。</p>
A 委員	<p>資料1-2のP3、問23-2、志津南部の地域特性、今年度は上志津の相談件数が一番多くなっている。従来は中志津の高齢化率が高いことから多かったが、今回は上志津が多い。理由として中志津の高齢化率が高いために相談自体がコロナ禍で自粛されたのではないかという推測が書いてあるが、西志津や上志津の従来と比較して何か変化があったのか、単に中志津が減ったからなのか。</p> <p>問24-1 志津南部の倉庫を居住地という方については、具体的にどのような方がいたということか。</p>
○高齢者福祉課（須藤）	<p>問23-2について、高齢化率が進んだということもあると思うが、複数の原因があると考えられるため、志津南部包括と連携を取りながら要因を調査していきたい。</p>
○高齢者福祉課（秋葉）	<p>問24-1について、例として倉庫等を居住地とされている方はおり、その方が今いる場所を担当している地域包括支援センターが、関係機関と連携して支援をしております。</p>
A 委員	<p>そういう実態があるわけですね。</p>

発言者	内 容
◇会長	<p>P3 問 23-2、臼井、千代田、佐倉、南部、一人暮らしの方、身寄りのない方、キーパーソン不在の方というのは、何か傾向はあるのか。</p>
○高齢者福祉課（秋葉）	<p>一人暮らし、身寄りのない方、ご協力いただける親族のいない方等非常に増えています。その理由はそれぞれ。今後高齢化率が上がり、このような状況の方も増えてくると思う。従前からご家族との関係性が悪いという方、家族を亡くされた方もいる。その方の状況に応じて成年後見制度や、介護サービスの利用支援を行っている。</p>
A 委員	<p>コロナの環境下で一人暮らしの方たちはこもっている。包括で状況をつかみ切れていない。その方たちをどう発見していくか地域で見守るしかない。</p>
○高齢者福祉課（須藤）	<p>こもりがちの方はなかなか発見しづらい。それをカバーするために地域の力が必要である。地域包括支援センターと様々な事業を連携しながら行っていく。また 12 月 1 日号のこうほう佐倉で見守りに関する意識啓発の記事を掲載した。</p> <p>見守り事業は今後も市民の皆様へ情報提供していきながら、地域の見守り力の底上げを図っていきたい。</p>
B 委員	<p>社会福祉協議会も「ともに歩むふくしプラン」という地域福祉活動計画を策定し、特に志津南部圏域に地域福祉コーディネーターを先行配置し、地域活動に足を運び、住民活動のニーズをひろい解決し、フィードバックして活動を高めるために3年度～5年度までモデル事業として取り組んでいる。他の圏域についても担当が足を運んで、地区社協と連携し活動を行っている。6年度以降は全ての圏域で地域福祉コーディネーターを配置し、高齢、障害、子ども、様々な困窮などの方々を包括的な支援をできるかたちをつくっていくが、中核は地域に根付いている地域包括支援センターなのでご協力をお願いしたい。</p> <p>特に話となっていた、外出や様々な生活の困りごと、食べ物などの緊急支援など、フードバンクなどの市民の皆様の寄付に支えられている活動である。今後は気づく、つなげる、見守り支えあうということで、社会福祉協議会も活動を進めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
◇会長	<p>資料 1-3 P8 問 2 の自由意見で「参加するメンバーがいつも同じである」、P1 調査の結果の意見で「初めての時は入りにくかった」などの意見が気になる。</p>

発言者	内 容
○高齢者福祉課（須藤）	<p>メンバーがいつも同じというのは多職種の必要性からもセンターと連携しながら工夫していきたい。</p> <p>入りづらいというのは表示を大きくするなど、外観からの分かりやすさを工夫してより良いものにしていきたい。</p>
○委員	<p>資料1-2 P1 一番下 市町村から年度当初までに研修計画が示されているかが、黒い三角になっているが、役所からセンターに研修計画を出すということか。</p>
○高齢者福祉課（須藤）	<p>市の方からセンターに示しているかという設問。期間内に市の方からセンターの方に計画を示すことが出来なかった。来年度は改善したい。</p>
○委員	<p>センターの事業評価ではなく市の方の事業評価になりますが。考慮していただきたい。</p>
○委員	<p>資料1-2 P8 47-6 地域課題を明らかにしていくという設問。高齢化による課題だと思うが、実際にここに書かれていることはセンターから市役所の方に提言がなされていたのか。</p>
○高齢者福祉課（岩本）	<p>包括が把握している地域課題については、全て市の方に提言があがっている。それぞれの地域の課題、共通した課題があるかどうかを市の方でも判断して市の課題としてとらえて解決していく。</p>
○委員	<p>地域課題を解決するための方策を、と書かれているが、（高齢化による課題を）さらに細かく分析していくための地域課題のとらえ方を各センターがきちんと出されているかどうか気になる。いろいろな事例が書いてあるが、これはどういった課題に基づく事例なのか、その内容を課題別にどうやったら整理していけるか、最初に分析して事例を書いて頂きたい。地域課題として何に関するものなのか、カテゴリーをわかりやすく分類して書き込んで欲しい。</p>
○高齢者福祉課（須藤）	<p>確かにこの記載は結果のみでプロセスが見えない。表記方法は次回からの評価に対して改善する。</p>
○委員	<p>地域課題が見えてこないとセンターの方たちは工夫がでず、いつまでも堂々巡りになってしまう。センターの役割として、上を目指すためによりしくお願いします。</p>

発言者	内 容
A委員	<p>地域ケアの問題点が明らかになったときに、地域包括でなく、地域に知らしめていくことが必要。地域に住んでいる人たちが自分たちの地域の課題を認識していかないと他人事になる。ぜひご検討いただきたい。</p>
◇会長	<p>議事1については、よろしいでしょうか。 それでは地域包括支援センターの皆様は、ここで退席となります。 〔 地域包括支援センター 退席 〕</p>
◇会長	<p>【 議 事 (2) 】 では、次に議事2「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）及び地域密着型サービス事業所整備法人の公募について」、事務局の説明をお願いします。</p>
○介護保険課 (石橋)	<p>介護保険課の石橋です。資料2をご覧ください。介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）及び地域密着型サービス事業所整備法人の公募について説明いたします。 〔以下、資料2 を説明。 資料の訂正あり、資料2中 ①1 ページ中段（2）整備年度 「令和4年度から令和5年度までの2か年」を「令和5年度から令和6年度までの2か年」に訂正。同じく3 ページ上段（5）開設時期「令和5年度中に開設」を「令和6年度中に開設」に訂正。〕</p>
◇会長	<p>ただいまの説明に関して、ご意見、ご質問があれば、お願いします。</p> <p>〔 質 疑 、 応 答 〕</p>
C委員	<p>事業地の賃借料について。無料とか極力低額とはどういうことか。</p>
○介護保険課 (平岡)	<p>賃料が高くなることにより経営に悪影響を及ぼさないよう一般的な市価に比べて低額かというところで判断したい。</p>
C委員	<p>50年間の定期借款という形になると思うが、無料というのが本当にあるのか疑問に思った。</p>

発言者	内 容
◇会長	そもそも無料というのがあるのか。
○介護保険課 (平岡)	佐倉市の例ではないが、公有地等で福祉目的のために一定期間無料あるいは極力低額になる場合がある。他市町では事業を進めるために行われている例もある。
E委員	<p>開設者が無償で自分の土地を社会福祉法人に貸している事例は他市にはある。</p> <p>資料 2-2 P1 公募施設の概要、多床室について定員の 4 割以上を原則とすると書いてあるが、公募の審査基準では 40 未満はマイナス 10 点とある。原則 40 名以上だが 40 名未満も認めるという解釈でよろしいか。</p>
○介護保険課 (平岡)	基本的には 40 名以上の多床室が計画上望ましいが、不可ではない。
E委員	36 ページ、資金に関する事項について。自己資金比率について書いてあるが、建築費に対する比率と考えてよろしいか。
○介護保険課 (平岡)	(1) の部分については施設整備、建築資金について。運営資金は (2) の運転資金の部分です。
◇会長	佐倉市の特別養護老人ホームの需要は現在どれくらいか。
○介護保険課 (平岡)	現在の佐倉市内での待機者数は 350 人程度。今すぐ入りたいという人は半数程度と考えており、一定の需要がある。ユニット型だったら空きが出ることもあるが、経済的な部分から多床室の空きを待つ方が多いという現状もある。そういったことから多床室の比率が高い特別養護老人ホームの公募に至った。
◇会長	地域密着型サービスは運営が厳しい。サポートするような仕組みはあるのか。
○介護保険課 (平岡)	定期巡回、随時対応訪問看護は佐倉市内では過去に 1 事業所あったが、運営が厳しいため廃止された経緯があった。事業費以外にも地域が広いため、市内全域を対象とするのは大変。始めたものを縮小するのが難しかったと聞いている。持続可能な運営の在り方を一緒に考えていきたい。どのようにしたら定着するか。

発言者	内 容
◇会長	他に質問等がありますか。これまでの議事についてでもかまいません。
F 委員	業務分掌について、包括支援班、包括ケア推進班の違いを教えてください。
○高齢者福祉課(岩本)	包括ケア推進班の岩本です。地域ケア会議はこちらで担当している。個別の事例も地域課題を把握する会議も圏域ごとに開催している。介護予防、認知症施策、在宅医療関係の事業が主である。
○高齢者福祉課(秋葉)	包括支援班は在宅福祉サービスに関する事。包括支援センターと一緒に現場に赴くケースワーク、老人福祉法に基づく措置に関する事業、介護保険の事業のなかでは介護者の集いの開催、介護相談員の派遣、市の配食サービス、成年後見制度利用支援などを行っている。
○高齢者福祉課(須藤)	地域支援班は総合事業における訪問事業や通所事業、補助金、地域支援事業交付金、包括支援センターの運営等を行っている。
F 委員	地域ケア会議、どれだけ事例としてあるのか。何回ぐらいやっているのか。
○高齢者福祉課(岩本)	地域ケア会議は個別の方について話し合うものが2種類、地域課題について話し合うものが1種類ある。11月末までに地域課題に関する会議が志津北部で2回、その他が各1回ずつ開催している。個別の会議については月に1～2ペースでそれぞれ開催している。
◇会長	<p>【議事(3)】</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>では、次の議事3「その他」ですが、事務局から連絡事項等あれば、お願いします。</p>
○高齢者福祉課(小田)	次回の推進懇話会は、3月の開催を見込んでいますので、日時等が決まり次第お知らせいたします。
◇会長	委員の方より、何かありますでしょうか。 〔特になし〕

発言者	内 容
◇会長	<p>【 議事終了 】</p> <p>以上で本日の議事はすべて終了しました。ご協力ありがとうございました。進行を事務局にお返しします。</p>
○高齢者福祉課長	<p>【 閉 会 】</p> <p>岩淵会長には、議長をお務めいただき、ありがとうございました。</p> <p>また、委員の皆様には、お忙しい中を会議にご出席くださいます、ありがとうございました。</p> <p>本日が本年最後の懇話会です。コロナ禍という状況の中、委員の皆様のご尽力、ご協力に感謝申し上げますとともに、来年もよろしくご指導くださいますようお願いいたします。</p> <p>これにて「令和3年度 第2回 佐倉市 高齢者福祉・介護計画 推進懇話会」を閉会いたします。</p>